

学科カリキュラム・ポリシー

- 1) 水産技術者として必要な教養と知識を体系的に運用し、生涯学び続ける能力を育む科目群を配置します。
- 2) 英語コミュニケーションスキルを向上させる科目群を配置します。
- 3) 水産技術者として実務に必要な情報処理・問題解決・プレゼンテーション能力を高める科目群を配置します。
- 4) 水産技術者として社会貢献できるよう倫理観・進取の精神・業務能力を高める科目群を配置します。

対応する
学部CP

①②③

④

⑤⑥

⑦⑧⑨⑩

学科ディプロマ・ポリシー

- 1) 水産技術者として必要な教養と知識を体系的に運用し、生涯学び続けることができる能力
- 2) 水産技術者として必要な英語を運用できる能力
- 3) 水産技術者として実務に必要な情報処理・問題解決・プレゼンテーションができる能力
- 4) 水産技術者としての適切な倫理観・進取の精神に基づき地域や国際社会の課題に現場対応できる能力

対応する
学部DP

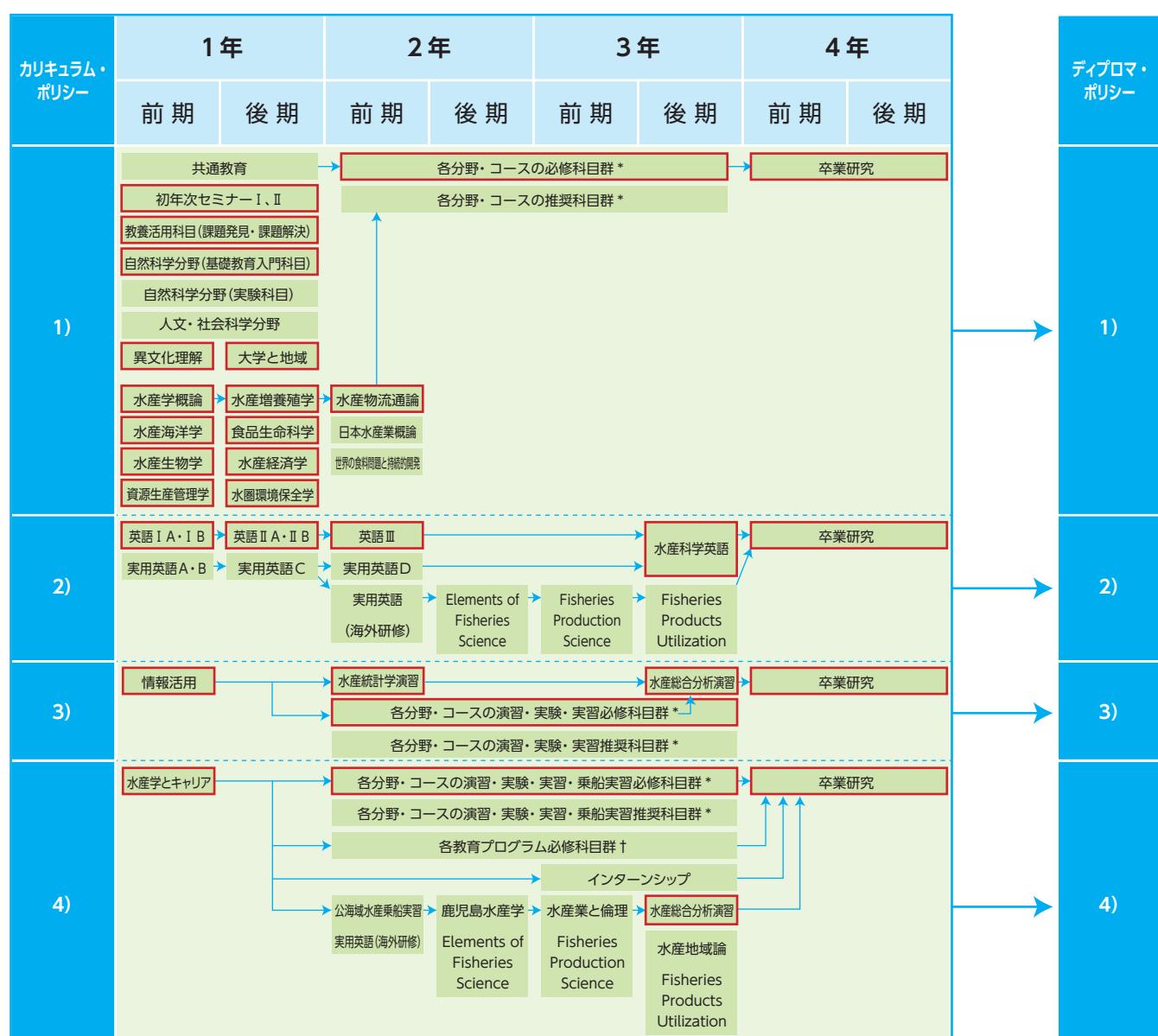
①②③

④

⑤⑥

⑦⑧⑨

カリキュラム・マップ



*水産学部水産学科には、カリキュラム体系として5つの教育分野とその下に9つのサブコースが設置されている。ここに示す科目群は、それぞれの分野、コースで必修または推奨（選択必修）指定されている科目を示す。

†水産学部水産学科では、5つの教育分野に加え、希望学生が登録できる職業能力開発を目的とした4種の教育プログラム（水産教員養成、海技士養成、グローバル人材育成、水産ジェネラリスト養成）を設置している（令和3年度入学生から水産ジェネラリスト養成プログラムは廃止）。ここに示す科目群は、これらの教育プログラムで必修指定されている科目を示す。それらの科目の一部は卒業要件にも含まれる。